

2008年4月14日  
株式会社日立製作所

新開発パネルを搭載した  
地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンプラズマテレビ「<sup>ウー</sup>WOOD」3機種を発売  
業界最高クラスのコントラスト比 30,000:1 を実現し、黒の表現力を向上



P50-XR02

P50-HR02

P42-HR02

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、このたび、新開発パネルを搭載し、黒の表現力など映像の質感を高めた、地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンプラズマテレビ「WOOD」3機種を4月26日から発売します。

P50-XR02 は「ボックス・リブ構造」を採用した新開発「1080 フル HD ブラックパネル<sup>(\*)1</sup>」を搭載し、プラズマパネルの背景発光を大幅に低減し、業界最高クラス<sup>(\*)2</sup>のコントラスト比 30,000:1<sup>(\*)3</sup> を実現しています。更に、外光に対するパネルの反射光を大幅に低減しており、明るい照明下でも映像の美しさを左右する黒をより「黒く」表現できるようになりました。また、P50-HR02、P42-HR02 は新開発の「1080 HD ブラックパネル<sup>(\*)1</sup>」に合わせて独自に開発した「ハイブリッド駆動」技術を採用したことで、輝度を大幅に向上させ、明るく輝きのある映像を実現します。さらに、本シリーズには、日立がこれまで培った録画技術を搭載し、ハイビジョン長時間録画を可能にする「XCodeHD」<sup>(\*)4</sup>を組み合わせることで、ハイビジョン画質のまま内蔵の 250GB HDD の約 2 倍となる 500GB 相当(約 50 時間)<sup>(\*)5</sup>の長時間録画を実現します。また、全機種に「iV ポケット」を搭載し、着脱可能なカセット HDD「iVDR-S」<sup>(\*)6</sup>(別売)を利用することで、内蔵HDDと合わせてデジタルハイビジョン放送をそのままの画質でより長時間録画することができます。

型式・価格および発売日

パネル	画面サイズ	表示画素数 (水平×垂直)	型式	録画機能	発売日	本体希望小売価格	当初月産台数
プラズマ	50V 型	1920×1080	P50-XR02	内蔵HDD & iV ポケット	4月26日	オープン価格	15,000台/月
	50V 型	1280×1080	P50-HR02			オープン価格	
	42V 型	1024×1080	P42-HR02			オープン価格	

## 開発背景

日立は、2001年に32V型ハイビジョンプラズマテレビを発売以来、一貫して高輝度・高コントラスト化による高画質化と大画面化を推進し、薄型テレビの市場拡大に貢献してきました。2006年12月には60V型のフルHDパネル搭載プラズマテレビを発売し、大画面・高画質のラインアップを拡大することでユーザーニーズに対応してきました。このたび、パネル構造を一新し、大画面プラズマテレビに求められている「黒」の表現力を大幅に向上させた新シリーズを発売することで、高画質コンテンツをプラズマならではの質感溢れる画質で楽しみたいユーザーのニーズに応えていきます。

 は3つの「Wo～」を意味しています。(Wonder - 驚きがある。World standard - 世界の新しい基準である。Worthwhile - 高い価値がある。)

- \*1 「1080フルHDブラックパネル」「1080HDブラックパネル」：日立プラズマディスプレイ株式会社(代表取締役社長：由木幾夫)製
- \*2 業界最高クラス：2008年4月現在、日立調べ
- \*3 コントラスト比30,000:1：暗所、パネル単体
- \*4：カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc. のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー
- \*5：TSEモードでBSデジタル放送を録画時、HDD容量に換算した場合。また、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- \*6：iVDR：「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Disk for Removable usage)  
「iVDR-S」は著作権保護方式である「SAFIA」を搭載したiVDR-Secureのことです。  
デジタル放送の録画には、著作権保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。

## 製品紹介ホームページ

「日立 Wooo ワールドホームページ」 URL：<http://av.hitachi.co.jp/>

お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話：0120-3121-11 (フリーコール)

時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)[年未年始をのぞく]

以上

## プラズマテレビ(P50-XR02 / P50-HR02 / P42-HR02)添付資料

### 新製品の主な特長

#### 1. 高画質化技術

##### (1) 締まった黒を表現する新開発パネルを採用

従来のプラズマパネルの構造を見直すことで、明るさをそのままに「黒」の表現力を大幅に強化しました。

業界最高クラス<sup>(\*)</sup>のコントラスト比 30,000 対1<sup>(\*\*)</sup>を実現した新開発「1080 フル HD ブラックパネル」(P50-XR02)

プラズマパネルの隔壁構造を従来の縦方向オープン型からクローズド型に変更した「ボックス・リブ構造」を採用することにより、発光の広がりを抑制すると共に、新開発のリセット技術により背景輝度を大幅に低減しました。これにより、業界最高クラス<sup>(\*)</sup>のコントラスト比 30,000:1<sup>(\*\*)</sup>を実現し、黒をより黒く再現することを可能としました。更に、新ブラックパネルは外光を吸収する金属の黒帯を採用することにより、外光に対するパネル反射率を30%以上低減し、明るい照明下でも締まった黒の表現を実現します。

業界最高クラス<sup>(\*)</sup>の輝度 1,600cd/m<sup>2</sup>(P50-HR02、P42-HR02 は 1,400cd/m<sup>2</sup>)を実現した独自の「ハイブリッド駆動」技術(P50-HR02、P42-HR02)

従来の駆動方式を更に発展させて、映像シーンに応じてきめ細かくライン毎の発光強度を制御する「ハイブリッド駆動」技術を採用し、黒の深みをそのままに、従来の駆動方式と比べてピーク輝度を向上させメリハリの効いた輝きのある画質を実現しました。 (\*):2008年4月現在、日立調べ (\*\*):暗所、パネル単体

##### (2) 外光反射を低減させ、高い色再現性を誇る高性能フィルターを採用

AR(アンチ・リフレクション)コート

プラズマパネルのフィルター部にAR(アンチ・リフレクション)コートを採用し、光沢感を犠牲にすることなく外光の反射を低減し、明るいリビングルームでも黒の締まった色鮮やかな映像を楽しめます。

ダイナミックMBPフィルター

パネルから発光される赤・青・緑の必要な光だけを通し、広い色再現で豊かな色彩を再現します。今回、パネル及びフィルターの特性を見直すことにより、色再現範囲をデジタルハイビジョン放送のHDTV規格比、業界最高レベルの約125%に拡大させ、ハイビジョン映像の鮮やかな色彩を余すことなく再現します。

##### (3) 映画を高画質で再現する新たなめらかシネマ&シネマスキャン(P50-XR02)

映画館の空気感まで再現するような自然で滑らかな映画表現のための高画質処理を行います。

なめらかシネマ

24コマ/秒の映画フィルムの映像は、コマ繰り返しにより60コマ/秒のテレビ信号に変換されています。この60コマから抜き出した24コマのフィルム映像を、日立独自の動き補間アルゴリズムにより新たに60コマ/秒の映像を作り出して、コマ繰り返しでは表現できなかった、なめらかで美しい映像を再現します。今回、動き補間アルゴリズムを見直すことにより映像の変換精度を向上させ、より自然な動きを表現します。

シネマスキャン

1080/24p信号に対応し、さらに24p信号入力時に4倍の96Hz駆動を実現しました。映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

##### (4) 早い動きもくっきり、優れた動画解像度

動画解像度は、動画像において人の目で識別できる表示の細かさを定量的に表すために、提唱された

測定方法です<sup>(\*)1</sup>。自発光で動画解像度に優れた「1080 フル HD ブラックパネル」採用の「P50-XR02」で 900 本以上、「1080HD ブラックパネル」採用の「P50-HR02 / P42-HR02」で 720 本以上と、高い動画解像度を実現し、映画やスポーツなど、動きの速い映像をくっきりと映し出します。

\*1: 次世代 PDP 開発センター (APDC) 測定方式

(5) 明るい部屋の視聴に適した新画質モード「リビングモード」搭載

これまでの「スタンダードモード」に比べメリハリの効いた画質で、より明るいリビングルームでの視聴に適した「リビングモード」を新たに追加しました。

(6) フルハイビジョンや 1080p 信号に対応した画像処理エンジン「Picture Master Full HD」を搭載

「アドバンスドダイナミックコントラスト」

映像シーンごとにヒストグラムを使った高度な画像認識処理を行い、特徴を細かく分析し、シーン毎に最適な制御を行うことで、コントラスト感あふれる階調表現を実現します。

「3次元デジタルカラーマネージメント」

複数の指定色の色合い・色の濃さ・明るさを同時に調整し、パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、繊細な質感を美しく表現します。

「アドバンスドダイナミックエンハンサ」

ハイビジョンの画素情報を活かし、シーンに応じてメリハリある映像表現を実現します。さらに、クッキリした映像表現を向上する回路を追加し、人肌の繊細な表現などを立体感あふれる映像で表現します。

(6) DeepColor & x.v.Color 対応

DeepColor 対応 (P50-XR02)

30bit、36bit の各 DeepColor 信号入力に対応しました。対応機器と接続することにより、従来の 24bit 信号入力と比べて、より滑らかな階調表現が可能になります。

x.v.Color 対応

動画色空間の国際規格である「xvYCC」に準拠した「x.v.Color<sup>(\*)1</sup>」に対応しました。対応機器との組み合わせにより、従来よりも広い色域を再現することができ、より豊かな色彩を表現できます。

(\*)1: 「x.v.Color」は登録商標です。

## 2. 録画機能の充実

(1) 250GB の内蔵 HDD と「iV ポケット」を搭載

250GB の HDD を内蔵し、別売の着脱可能なカセット HDD「iVDR-S」<sup>(\*)1</sup>に対応したスロット「iV ポケット」を本体に搭載することで、録画容量の増量を可能としました。内蔵の HDD に録画した番組は、ハイビジョン画質のまま「iVDR-S」との間で最大約 9 倍速<sup>(\*)2</sup>の高速移動(ムーブ)ができます。さらに「iVDR-S」に直接ハイビジョン放送を録画することも可能で、テレビ本体から「iVDR-S」を取り外しても、どの「iVDR-S」に何が録画されているかを確認できるライブラリ管理機能も搭載しています。また、家族一人一人が自分だけのディスクを持ったり、「映画」などのジャンルで分けて番組を保存できます。

\*1: iVDR: 「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Disk for Removable usage)

「iVDR-S」は著作権保護方式である「SAFIA」を搭載した iVDR-Secure のことです。

デジタル放送の録画には、著作権保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。

\*2: TSE モードで録画したコンテンツの場合

(2) ハイビジョン画質で約2倍の録画時間を実現する「XCodeHD」<sup>(\*)1</sup>採用

デジタルハイビジョン放送を無変換で録画するTSモードと比較し、内蔵HDDの約2倍となる500GB相当(約50時間)<sup>(\*)2</sup>の長時間録画を実現しました。

\*1: カナダ(トロント)に本社を置くViXS Systems Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー

\*2: TSEモードでBSデジタル放送を録画時、HDD容量に換算した場合。また、番組により録画時間は短くなる場合があります。

(3) 余計な接続不要で、デジタル放送をボタンひとつですぐに録画可能

外部レコーダーとのケーブル接続の手間や外部入力への切り替えなど面倒な操作なしに、リモコンのボタン1つでデジタル放送を録画できます。さらに、録画済み番組のサムネイル画面から気に入ったドラマなどを毎週予約できる「かんたん毎週予約」が可能です。

(4) いいとこジャンプ

録画番組に対し、日立独自のシーン解析アルゴリズムにより自動でチャプターを設定します。リモコンのボタン操作一つで、音楽番組では楽曲の先頭を頭出ししたり、ドラマでは本編をスムーズに視聴できるようにします。

(5) かんたんフォルダ登録

電子番組表(EPG)からの番組予約録画の際、番組タイトルを自動的にフォルダ名の候補に登録します。連続ドラマなど、フォルダに番組名を入力する手間が省け、録画番組の管理が容易になります。

(6) 裏番組録画に対応するダブルデジタルチューナー搭載

3. 接続した周辺機器を快適に操作できる「Woooリンク」(HDMI-CEC対応)

HDMIケーブルで接続したレコーダーやシアターアンプ<sup>(\*)1</sup>を、テレビのリモコンで操作することができます。対応レコーダーを再生することで、テレビの電源を自動的に「入」にし、外部入力に切り替え、テレビの電源を切ることでレコーダーの電源も連動して切ることができます。また、対応するシアターアンプの音声の切り替えや音量の操作のほか、対応のシアターアンプと接続することにより、視聴番組に連携してサラウンドモードを自動的に切り替えることが出来ます。

\*1: HDMIケーブルによる機器コントロール機能を搭載したレコーダー、ホームシアターの操作が出来ます

4. フレグランスデザインを採用

質感を追求した新デザインを採用し、引き締まった印象を与える黒と高級感のある光沢フレームの組み合わせにより、高い質感のあるデザインを実現しました。

5. 便利な機能

(1) 新裏番組チェック

裏番組の電子番組表情報と子画面映像を、視聴中の番組を妨げることなく画面の下部に表示して、裏番組の内容を簡単に確認して選局することができます。新たに内蔵HDDおよびカセットHDD「iVDR-S」に録画した番組情報の確認も可能にしました。

(2) 2画面同時字幕表示

ダブルデジタルチューナーを搭載し、デジタル放送のコンテンツに付与される字幕放送を2画面で同

時に表示する機能を新搭載しました。

(3) 8局同時表示対応「子画面付き新電子番組表」

より多くの番組情報を一目で確認したい時は8局表示に、番組内容を大きな文字で確認したい時は6局表示に電子番組表(EPG)の放送局数表示を切替えられます。

(4) 使いやすい簡単リモコン

文字がはっきりと見やすく、押しやすい大きなチャンネルボタンを採用しています。

(5) 「かんたんセットアップ」で、画面を見ながら簡単に初期設定

購入後初めて電源を入れた時に、ガイドに従い操作をするだけで、デジタル放送の視聴に必要な設定が簡単にできます。また、部屋の環境に応じて、省電力も含めた快適な映像モードを設定できます。

(6) デジタル放送もすばやく起動する「クイックオン」

電源オン時にかかっていた、デジタルテレビ特有の起動時間を短縮する「クイックオン」機能を搭載。

\*クイックオンは2時間単位で設定できます。設定時は一定の電力(約35W、機種によって異なります)がかかります。

デジタル放送の受信設定が必要です。

(7) シーンに合わせた音声再生

新機能「クリアボイス」を搭載し、人間の声の周波数帯域を強調することで、BGMや環境音が強調されるようなシーンでも人の話し声をしっかり聞き取ることが出来ます。また、入力信号レベルに応じて最適な低音再生を行う「バスブースト」機能により、番組に合わせた音場を演出します。

## 6. 省エネ&エコロジー

(1) プラズマパネルは約10万時間\*の長寿命設計です。

\*輝度40%到達までの目安時間、焼き付き・故障は除く。スタンダードモードによる

(2) テレビの切り忘れなどに対応し、「無信号電源オフ」「無操作電源オフ」「ビデオパワーセーブ」の省エネ機能を搭載しています。

(3) 電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定された「J-Moss」<sup>(\*1)</sup>に対応し、規制対象物質である「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)」の6物質の非含有<sup>(\*2)</sup>をあらわす「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

\*1: J-Moss: 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

\*2: JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

(4) その他、無鉛化パネルの採用、プリント基板と電源コードの「はんだ」無鉛化、キャビネットの「非ハロゲン難燃材」使用、環境に配慮した「エコ塗料」の使用など環境に配慮した資材を使用しています。

## 対応オプション

商品名	型式	対応機種			希望小売価格 (税込)
		P50-XR02	P50-HR02	P42-HR02	
壁掛けユニット(固定タイプ) (可変タイプ)	TB-PKF0081	○	○	○	29,800円
	TB-PKA0081	○	○	○	52,500円
天吊りユニット	TB-PTA0081	○	○	○	95,000円

## 主な仕様

型式	P50-XR02	P50-HR02	P42-HR02
表示サイズ (幅×高さ、対角)	110.6×62.6cm、127.0cm		93.1×52.4cm、106.8cm
パネル	1080 フルHD ブラックパネル	1080HD ブラックパネル	1080HD ブラックパネル
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080	1,280×1,080	1,024×1080
動画解像度	900 本以上	720 本以上	720 本以上
コントラスト(暗所、パネル単体)	30,000:1	15,000:1	15,000:1
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度CS デジタル 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63		
チューナー	地上・BS・110 度CS デジタル×2、地上アナログ×1		
内蔵HDD / iV ポケット機能	(250GB) /		
なめらかシネマ / シネマスキャン	/	/	/
DeepColor / x.v.Color	/	/	/
Wooo リンク(HDMI-CEC)			
実用最大音声出力 (JEITA)	10W+10W		
スピーカー	(6×12cm)×2、アンダースピーカー		
音 声	サラウンド回路		
	バスブースト/クリアボイス	/	
入 出 力 端 子	HDMI 入力端子(1080P 対応)	3	
	D4 入力端子	2	
	S2 ビデオ入力 / ビデオ入力端子	2 / 2	
	音声入力端子 / モニター出力端子	4 / 1	
	光デジタル音声出力端子	1	
	電話回線接続端子 / LAN 端子	1 / 1	
	IR コントローラー端子	1	
	ヘッドホン出力端子	1	
SD/MMC メモリーカードスロット	1		
アンテナ入力端子	VHF/UHF 入力×1 (アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF 入力×1		
消費電力 (待機時)	549W(約0.4W)	449W(約0.4W)	373W(約0.4W)
年間消費電力量(スタンダード時)	430kWh/年	308kWh/年	236kWh/年
外形寸法(下部最大)(幅×高さ×奥行)	124.2×80.4×10.4(13.3)cm	124.2×80.4×10.4(13.3)cm	108.4×71.1×10.0(12.9)cm
外形寸法(スタンド込)(幅×高さ×奥行)	124.2×86.4×36.6cm	124.2×86.4×36.6cm	108.4×76.8×36.6cm
本体質量(スタンド込)	43.1 (49.5) kg	40.7 (45.0) kg	32.2 (36.5) kg
スリーベル対応	(電動)		

仕様は予告なく変更することがあります

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---